

事業評価調書

◎基本情報

年度	令和5年度	会計コード	10	一般会計	事業コード	20578	
事業名	ごみ資源化工場運営管理費						
評価担当課	所 属	環)環境事業部 白石清掃工場			電話番号	011-876-1710	
施策名	－						
アクションプラン	○ 対象 ● 対象外						
事業の性質	● 経常経費 ○ 臨時的経費			○ 内部管理 ○ 法定経費 ○ 指定管理費			
	○ 直営 ○ 一部委託 ● 全部委託 ○ 補助・助成 ○ その他						
事業内容	事業の背景(現在の状況、社会的課題)	市域内の事業系一般廃棄物(木、紙くず)及び告示受入産業廃棄物である燃料化に適するプラスチック、並びに雑がみ選別施設残さについては、廃棄物の処理及び清掃に関する法律に基づき適正に処理しなければならない。					
	事業内容(何を実施し)	当該施設は自己搬入される事業系一般廃棄物(木くず、紙くず)及び告示受入産業廃棄物であるプラスチック、並びに雑がみ残さを固形燃料として再資源化する施設であり、当該事業は関係法令等に基づき適切に運営管理する必要がある。なお当該施設は委託業務により運転維持管理している。生産する固形燃料は、地域熱暖房の燃料として供給している。					
	どのような状態にしたい(状態を維持したい)	事業系廃棄物(木、紙、プラスチック)の唯一のリサイクル施設として廃棄物を原燃料化する固形燃料製造を行い、これを地域熱供給事業に利用することで本市のリサイクル率向上を図る。					
	他都市の状況	他都市の固形燃料事業は、ダイオキシン対策の一環として家庭ごみの広域処理対応のために導入された事例が多いが、本市の固形燃料事業は事業系の紙くず・木くずを主原料として製造している。					
	市民参加の実施	☐ 企画 ☐ 実施 ☐ 評価 ☒ 対象外					
	令和4年度決算額	590,778 千円	うち特定財源	405,736 千円	正規職員業務量	1 人	工
令和5年度予算額	600,802 千円	うち特定財源	178,497 千円	正規職員業務量	1 人	工	
令和5年度決算額	561,986 千円	うち特定財源	150,696 千円	正規職員業務量	1 人	工	
令和6年度予算額	630,695 千円	うち特定財源	369,438 千円	正規職員業務量	1 人	工	
指標	アウトプット活動指標1	施設稼働日数(日)				という活動、業務を行うことで	
		令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定
		289	280	287	280	280	280
	↓						
	アウトカム成果指標1					という状態にしたい、成果を挙げたい	
		令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定
	指標1の評価、未達理由、今後の考え方	設備の老朽化が進む状況の中、処理機能を維持するため適切な整備と保守を十分に行う必要がある。					
	アウトプット活動指標2					という活動、業務を行うことで	
		令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定
	↓						
	アウトカム成果指標2					という状態にしたい、成果を挙げたい	
		令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定
指標2の評価、未達理由、今後の考え方							
今年度の見直し内容	整備を中心に事業内容全体を見直し経費節減に努めたものの、電気料金の値上げや突発的な故障対応等により増加した部分もある。						
来年度以降の方向性	老朽化するプラント設備の安定運転を確保するため、主要機器の定期的な部品交換は必要であるが、整備内容の精査を行い事業費の抑制に努める。						